

子どもがいまいま!! 地域みんなで育てよう

これまで、自分の好きなバスケットボール競技に打ち込む毎日でしたが、子どもたちにミニバスケットボールを指導するようになり、支えるスポーツの大切さと楽しさを感じています。

指導者 天野 靖子



子どもいきいきスポーツ教室

子ども茶道・いけばな教室



日本の伝統文化を子どもたちに伝える機会として、今年から始めました。茶道や生け花の体験を通して、その精神を身につけます。

ケナフ畑オーナー

ふれあいケナフ畑で育てるとともに、花や幹などを使った作品作りにも挑戦します。



スポーツクラブ21は、これまでが中心となり、体育協会の種目協会やボランティアと相談しながら、子どもたちのニーズに応じたスポーツプログラムを提供しようと始めました。

現在2期目として、硬式テニス、卓球、ペタンク、陸上競技、ミニバスケット、バドミントン、バレー、ソフトバレー、ダーツ、グラウンド・ゴルフ、ボウリング、体力測定を土日に開催し、約420人の子どもの参加が参加しています。

従来の自分で楽しむスポーツだけでなく、支えるスポーツという面からボランティアの方にご協力いただいています。そのおかげで、子どもたちの健全育成、そして「スポーツクラブ21は、いま」の活動もますます盛んになっていきます。

「やろう・見よう・育てようスポーツタウンは、いま」を合い言葉として、健康づくりと仲間づくりのために、スポーツクラブ21は、いまへの参加もお待ちしています。
(生涯学習課)

播磨町では、子どもたちに休日を計画的に過ごすため、地域の方々による子どもたちの体験事業やスポーツ教室を行っています。

中央公民館を拠点として土曜子どもいきいき体験隊を、また、体育館やグラウンドでは子どもいきいきスポーツ教室を開講しています。

子どもの居場所を地域に作ろう

近ごろ、外で遊んでいる子どもを見かけることが、減ってきています。学校が休みの土日、子どもたちを地域で育てようと、ボランティアグループが中心となり、子どもたちの体験の場づくりが始まっています。

活動は、女性団体や囲碁協会、将棋サークル、スポーツクラブ21は、いまなどのボランティアが指導しています。子どもを地域で育てる活動の輪をさらに広げていきたいと思います。



▲体験隊の開講式に参加した子どもたち

土曜子どもいきいき体験隊

平成14年度から学校週休2日制になり、地域の子どもの地域で育てようと、女性団体を中心として土曜子どもいきいき体験隊を立ち上げました。

体験隊では、子どもたちが土曜日を有意義に過ごすために、学校ではできない体験活動の機会と場を提供します。また、地域のボランティアと触れ合う中で、子どもたちが5つの約束を通して、社会性や感謝の気持ちを身につけることを目的としています。

活動は原則として毎月第1土曜日の午前9時30分から2時

で、料理A、料理B、リサイクル大発見、昔遊び・折り紙、クラフト、ゲーム・ロープクラフト、将棋、囲碁、英語、読書の10教室があります。募集した結果、町内5小学校から180人が参加しています。

指導は、女性団体の婦人会、商工会女性部、JA女性部、消費者協会、いずみ会に加えて国際交流協会、ガールスカウト、囲碁協会、将棋サークル、図書館ボランティア・リサイクルリーダーと全て地域の方々に、ボランティアとして引き受けています。



▶料理教室A

ねえねえ、今オープン具合が悪くて焼き方を失敗したから、みんなでその分を先に食べたの。おいしかった。なんか、1回得した気分。(参加者)



おじいちゃんとお姉ちゃんが楽しそうにしていたので、私も入ってん。でも難しい。今日は負けただけど、今度はがんばる。(参加者)

◀将棋の対局を終えて

◀外国の先生が2人も来て子どもたちも仲良しに(英語)

- 子どもたちはすごく元気で、楽しくゲームができました。小学生を教えることはほとんどないので、いい経験でした。私たちみんな、とてもすてきな朝を過ごせたと思います。 Nyasha (ニヤーシャ)
- みんながリラックスして楽しんでいたのでうれしかった。このようなクラスは、子どもたちの心をオープンにして、英語に接する自信を早い時期からつける手助けになると思います。 Regina (レジーナ)



◀指導ボランティアの自己紹介

学校や家庭以外の大人や地域の方とふれあう機会が少ないので、この「土曜子どもいきいき体験隊」に参加させました。まだ始まったところですが、子どもは早く次の日が来ないかと楽しみに待ち、来年の予定まで考えています。子どもは、本当に好奇心が旺盛で、学ぶことが好きだと感じました。地域の方との交流を楽しみ、ルールやマナーを学び、楽しい休日を過ごすことができ、子どもも親も喜んでます。指導者の皆さまに感謝いたします。(保護者)

去年3月、長女菜々美が生まれました。何もかも初めてだった私にとっては、あつという間の1年。6カ月から1歳まで続いた夜泣きの時には、1時間ごとに泣かれ、昼間もなかなか寝てくれず、ほとんど抱っこで過ごした日もあったかな。その時は「何で大変なんだろう。お願い私を少しでもいいから眠らせて」と何度思っただろう。でも天使のように「ごごご」って笑うんですね。「ママ・マンマン・ママ」って私の目を見て飛びついてくるんですよ。最近、やっとヨチヨチながら歩き出して、さも得意そうに私や夫の方に歩いてくるのです。ちゃんと歩けると自分で拍手したりして。

どこに出かけても出会った人「ばあ」と声を掛けて、笑顔振りまっています。周りの人も笑顔で返してくれます。声を掛けてくれます。菜々美もそれに答えようと、また笑顔。「この子といると知らない人の輪も簡単に広がるんだな」と思うと、子供って私だけでなく多くの人を幸せにしてくれる宝物なんですね。

今は町の学習センターに行ったり、他にも多くの中で知り合ったお母さんたちと交流を持ちたりしながら、たくさんのお話をし、遊びを通して、私も菜々美も毎日いろんな刺激を受けています。仕事から帰ってきた夫に、今日の出来事を話すと笑顔で聞

いてくれます。朝早く、夜も遅いため、寝顔にしか会えない時もあるけれど、天使のような寝顔に疲れが吹っ飛ぶのではないかな。こつこつと親子で成長しているのかな。

友達の中にはもう走り回っている子、言葉の早い子、様々です。時々、ちゃんと歩くのかな、大丈夫かなと不安になることもありますが、菜々美のペースを見守りながら支えていこうと思っています。

これから、もっと菜々美の好奇心が旺盛になり、大変なことでも多くなるけれど、それ以上に楽しみなことだらけ。周囲のサポートも強みです。菜々美の良い所を、もっともっと引き出してあげたいな。

これからも明るく楽しく、笑顔あふれる毎日を過ごそうと思っています。

私の宝物

あなたに
はつたつ

リレーエッセー⑫



藤原 美鈴さん (野添)

趣味 ガーデニング

わんぱくはりまっ子



まきちゃん (4さい) たかみくん (1さい)
大中
いつまでも仲良く
2人そろって大きくなあれ
(お父さん・お母さんより)



このコーナーに出たい「わんぱくはりまっ子」を募集しています。(3歳~5歳対象) 広報担当まで電話を。またスナップ写真を送ってもらってもけっこうです。

子供と一緒に！体験保育“てくてく”

子育て支援センター

だんだん整って来ると、子供は自然に表情が和らぎ、豊かになってきます。午前中の限られた時間ですが、子供と一生懸命遊んでいると、一人一人の子供の思いや楽しさが伝わってきます。私たちもワクワクと楽しくなってくる時です。この年齢は、まだ言葉でうまく自分の思いを表現できませんが、遊びながらもよく目線や行動で訴えたり求めたりしています。子供をしつかり見て、タイミングのいい声掛けや受け止めをしたいですね。

子供の遊び心や好奇心、探究心を私たち大人も持ち続け、子供と共感し合えたらどんなに楽しいでしょう。てくてくで一緒に遊びましょ

おじちゃん、楽しいお話
ありがとう 播磨幼稚園



▲大きく、大きく、大きくなあれ

3歳の「なかよしデー」は、絵本ボランティアの方とのふれあいタイム。「どんなおじちゃんかな？」とドキドキ。「紙芝居を持ってきたよー!!」という元気な声に心配は吹っ飛びました。お話に登場する「リラや猫のまねっこ遊びをしてごっこ。」「大きく大きく、大きくなあれ」の掛け声に合わせてどんどん大きくなっていくケーキを見て思わず「パクリ!!」と食べたころには、すっかり心は「ごっこ」。

2回目の7月5日(月)には「あつ、おじちゃんやー!」「おはよう」と駆け寄っていき姿も見られました。

また、9月にも会えるよね。待ち遠しいなあ...



▲もっと遊んで〜!

カレーパーティー
をしたよ 蓮池幼稚園



▲おいしいね!

の、皆さんの言葉にみんなにっこり。おいしいカレーパーティーでした。

「へえー、みんなで切ったん?」「すごいねえ」「すごいいわ」

「猫の手で切るんやで」と言いながら、緊張した様子で切っていました。

カレーができたところへ、みんなでこの会“の皆さん”を招待。

6月14日(月)、年長児はこの会“の藤原あやのさんの畑で、ジャガイモを掘らせてもらいました。子供たちと相談して、17日(木)には、さっそくカレーパーティーを開くことにしました。



▲包丁でジャガイモを切ったよ

泥んこ大好き! 水遊び大好き!!

播磨西幼稚園



▲泥んこ遊びって気持ちいい!



▲水遊びって気持ちいい!

幼稚園の生活にも慣れてきた年少さん。朝の準備が終わるとすぐに「外に行ってください」。雨上がりで大きな水たまりを見つけ、さっそく泥遊びが始まりました。「やわらかくてプヨプヨしてる」「よーくかき混ぜて、おいしいカレーを作ってるよ。できたら先生にもあげるね」とにっこり顔。そんな泥んこ好きの年少さんは、水遊びも大好き。水遊びをしたり、高い所から水を流したりして遊びました。「冷たくて気持ち良かった」明日も楽しみだな。

掘りたてジャガイモ
おいしいね! 蓮池保育園



▲とれたてのジャガイモだよ!

園に戻ってから、さっそく塩ゆでしてもらって、アツアツをパクリ! いつもは食べない子も「おいしい!」とにっこり。みんな掘ったジャガイモは、何よりもおいしいごちそうでした。

梅雨の晴れ間に、近所の畑へスコップ手に、ジャガイモ掘りに出かけました。

畑の土を触って「土、やわらかいで」と言いながら、持ってきたスコップで葉っぱの下を掘ってみると、湿った土の中からジャガイモが顔をのぞかせました。

「うわっ! 大きい」「すごい」「いっほーいっほーい」とおどろき「見て、こっちもいっぱいあるで」と大歓声。それから誰も夢中で、いつの間にかスコップを放り出し、両手で必死に掘っている子供たち。次々と姿を現すジャガイモを両手に抱えて、汗びっしょりで満面の笑顔。